

中学生「生き方探求・チャレンジ体験」実施要領 2015 1月実施まとめ

1 実施日時 平成 27 年 1 月 20 日(火)～22 日(木) 08:30～15:00 3 日間

2 日程

| | | | |
|--------------|-------------|---------------------------------|--------------------|
| 1 月 20 日 (火) | 8:30～12:00 | 「オリエンテーション」 「園内見学, 噴水池のヨシ刈り」 | 生き物センター 生き物センター |
| | 12:00～13:00 | (昼食・休憩) | |
| | 13:00～15:00 | 「噴水池のヨシ刈り」 | 生き物センター |
| 1 月 21 日 (水) | 8:30～12:00 | 「飼育体験」 | 種の保存展示課 |
| | 12:00～13:00 | (昼食・休憩) | |
| | 13:00～15:00 | 「飼育体験」 | 種の保存展示課 |
| 1 月 22 日 (木) | 8:30～12:00 | 「飼育体験」 | 種の保存展示課 |
| | 12:00～13:00 | (昼食・休憩) | |
| | 13:00～14:30 | 「教育普及活動」 | 生き物センター |
| | 14:30～15:00 | 「体験を終えて(体験記録, 意見交換)」 | |

3 飼育体験担当

| 日付 | 担当職員 | 担当動物 |
|-----------------------------|------|----------------------|
| 1 月 21 日 (水) 08:30～15:00 | 津村 | 調理場, フラミンゴ |
| | 中野 | もうじゅう, レッサーパンダ |
| | 島田 | サル, エミュー, チンパンジー, ツル |
| 1 月 22 日 (木) 08:30～12:00 | 米田 | ゾウ, 熱帯館(カメ, トカゲ) |
| | 黒田 | ゾウ, 熱帯館(哺乳類) |
| | 荒蒔 | ゾウ, バク, シカ |

4 作業内容

20 日

・オリエンテーション

実習を始めるにあたってのアイスブレイク及びオリエンテーション。

・園内ガイド

中学生や高校生になると動物園から足が遠のいてしまうようなので, 最近の動物園の出来事や整備状況などを説明しながら園内を巡回。

・噴水池のヨシ刈り

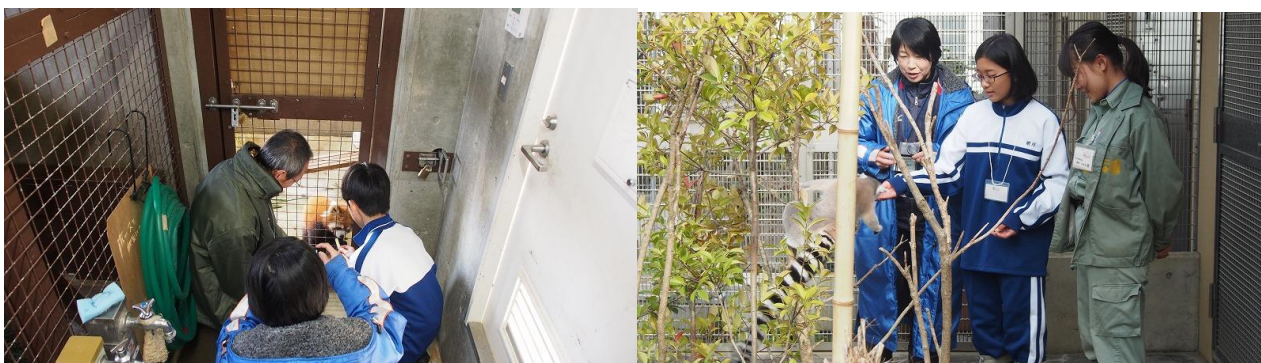
噴水池では環境教育の場となる「ビオトープ」として整備していくことにしています。その一つがヨシの栽培で水辺の環境を学ぶ素材として活用をしています。そして、ヨシの役割や刈ることの意義を学びながらヨシ刈りを行いました。胴長を着用し、自分たちで段取りを考えながら作業を進めていました。



21日(水)

・飼育員について飼育現場の作業体験。掃除・調餌・給餌などの基本作業を経験。

動物園の仕事として、まさきに思い浮かべるのが飼育作業ですが、いざ実際に体験することで、これまで見ていなかったものが見えたのではないのでしょうか。





一般的に思われているほど、飼育員が動物とふれあえる時間は少なく、やることが多いのです。

22日(木)

・飼育作業

前日の飼育作業とは異なる飼育員が飼育作業を指導します。こうすることで、動物によって対応が異なることを学びます。

・教育普及活動

中学生チャレンジ体験も教育活動ですが、動物園としても楽しみながら学べるプログラムを実施しており、初日に作業したヨシの活用方法の一つである「ブーブー笛作り」を実践しました。

ちなみに、今年刈ったヨシは、動物舎の日よけ屋根として活用する予定です。



残念ながら、参加予定だった1名がインフルエンザのため欠席となりました。動物園では「人と動物の共通感染症」の発生防止も大切な役割で、体調が良くない時は休むことをお願いしています。人のインフルエンザも霊長類等に感染する可能性があるため、職員に対しても体調管理や感染拡大を防止するための注意喚起や対策を行っています。

参加者にとってはあっという間の3日間だったようですが、そう感じられたのは集中して取り組めだからだと思います。今回体験していただけたのは、あくまでも動物園の多様な業務の一部ですが、この体験を通して、働くことや動物園の仕事を考えるきっかけになれば良いと思います。御苦労さまでした。

生き物・学び・研究センター 課長補佐 和田 晴太郎